別表第１の別記様式

（表）

経　歴　書

年　月　日

申請人氏名　㊞

	期　間	勤務先・職務内容
職　歴	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
住所歴	期　間	住　所
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	
	年　月から 年　月まで	

（裏）

	期　間	銃　種	処理結果
猟銃等所持歴	年　月　日から 年　月　日まで		
	年　月　日から 年　月　日まで		
	年　月　日から 年　月　日まで		
	年　月　日から 年　月　日まで		
	年　月　日から 年　月　日まで		

	年　月	犯歴の内容
犯　歴		

銃砲刀剣類所持等取締法第５条第１項第３号に係る病気、同項第４号に係る中毒又は同項第５号に係る能力の欠如若しくは著しい低下に関する治療を受けたことがありますか。	有・無

備考　１　申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

２　過去にこの様式の経歴書を添付して許可等の申請をした者にあつては、当該申請時以前の経歴は記載することを要しない。

３　職歴欄には、直前10年間の職歴を記載すること。

４　住所歴欄には、直前10年間の住所歴を記載すること。

５　猟銃等所持歴欄には、取消しを受けた、又は自主返納若しくは譲渡した許可に係る猟銃又は空気銃について記載すること。

６　猟銃等所持歴欄中期間欄には、最初の許可年月日及び失効又は取消しの年月日、銃種欄には、ライフル銃・散弾銃・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃・空気銃の別、処理結果欄には、失効又は取消しの別及び失効の場合にあつてはその理由を記載すること。

７　犯歴欄には、罰金以上の刑が定められた罪に当たる違法な行為について記載すること。

８　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。